

### 3-2 施設運転管理形態

本市が所有するごみ処理施設の運転管理形態について以下にまとめる。

【施設運転管理形態】（平成18年度現在）

施設名称	運転管理区分	運転・管理人員
打田美化センター	直営による運転管理	3名
粉河クリーンセンター	〃	7名
那賀アメニティーセンター	〃	5名
貴桃クリーンセンター	〃	2名
貴桃クリーンセンター(不燃物処理場)	〃	2名

打田美化センターは土曜日のみ委託運転を実施

### 3-3 収集運搬システム

本市における排出ごみの収集運搬形態等は、以下に示すとおりとしている。

【ごみの収集運搬条件】（旧打田町区域・平成18年度現在）注)平成18年9月末まで

収集ごみの区分	直営収集	委託収集	収集場所	収集頻度	備考(排出形態等)
可燃ごみ			ステーション	2回/週	可燃ごみ指定袋
新聞			〃	1回/週	ひもで結束
雑誌			〃	1回/週	〃
段ボール			〃	1回/週	〃
カン類			〃	2回/月	資源ごみ指定袋
ビン類			〃	2回/月	〃
ペットボトル			回収拠点	***	拠点回収

【ごみの収集運搬条件】（旧粉河町区域・平成18年度現在）注)平成18年9月末まで

収集ごみの区分	直営収集	委託収集	収集場所	収集頻度	備考(排出形態等)
可燃ごみ			ステーション	1~2回/週	可燃ごみ指定袋
カン・金属類			〃	2回/月	資源ごみ専用袋又はコテナ
ビン・セトモノ類			〃	1回/月	資源ごみ専用袋(小)又はコテナ
ペットボトル			〃	1回/月	資源ごみ専用袋又はコテナ

(収集場所については一部戸別)

【ごみの収集運搬条件】（旧那賀町区域・平成18年度現在）注)平成18年9月末まで

収集ごみの区分	直営収集	委託収集	収集場所	収集頻度	備考(排出形態等)
可燃ごみ			ステーション	2回/週	可燃ごみ指定袋
カン・金属類			〃	2回/月	資源ごみ専用袋又はコテナ
ビン類			〃	2回/月	資源ごみ専用袋(小)又はコテナ
セトモノ類			〃	1回/月	セトモノ又は資源ごみ専用袋(小)又はコテナ
新聞			〃	1回/月	ひもで結束
雑誌			〃	1回/月	〃
段ボール			〃	1回/月	〃
ペットボトル			回収拠点	***	拠点回収

(収集場所については一部戸別)

【ごみの収集運搬条件】（旧桃山町、旧貴志川町区域・平成18年度現在）注）平成18年9月まで

収集ごみの区分	直営収集	委託収集	収集場所	収集頻度	備考(排出形態等)
可燃ごみ			ステーション	2回/週	可燃ごみ指定袋
新聞			"	2回/週	ひもで結束
雑誌			"	2回/週	"
段ボール			"	2回/週	"
紙パック			"	2回/週	"
白色トレイ			"	1回/週	資源ごみ専用袋
プラ容器包装			"	1回/週	"
ペットボトル			"	1回/週	"
カン・金属類			"	2～3回/月	"
ビン類			"	2回/月	資源ごみ専用袋(小)
セトモノ・乾電池等			"	1回/月	セトモノ専用袋

### 3-4 処理手数料

本市における持込みごみ処理手数料の徴収（料金設定）は、以下のとおりとしている。  
また、収集ごみについては有料指定袋制により有料化している。

【持込ごみの手数料】

家庭系		事業系	
可燃性ごみ	50円/10kg	可燃性ごみ	100円/10kg
不燃性ごみ	50円/10kg	不燃性ごみ	100円/10kg
高分子	300円/10kg	高分子	400円/10kg
土砂・ガレキ	50円/10kg		

【指定ごみ袋の販売価格】 平成21年3月まで

燃やすごみ			資源ごみ		
大 (45リットル)	1冊 (10枚入)	100円	大 (45リットル)	1冊 (10枚入)	150円
小 (30リットル)	1冊 (14枚入)	100円	小 (30リットル)	1冊 (14枚入)	150円
			セトモノ (15リットル)	1冊 (10枚入)	100円

注) 平成21年4月以降は150円

### 3-5 中間処理システム

本市における既存の中間処理施設の概要を以下に示す。

#### (1) 打田美化センター

施設所在地	紀の川市 東山田 289-25
竣工年月	昭和 48年 9月 25日竣工
施設規模	15 t/日 (8h)
施設区分	焼却施設
処理方式	機械化バッチ燃焼式
投入方式	直投式
<p>概略処理フロー</p> <pre> graph LR     A[受入ホッパ] --&gt; B[焼却炉]     B --&gt; C[洗煙装置]     C --&gt; D[集塵機]     D --&gt; E[煙突]     B -.-&gt; F[灰バンカ]     </pre> <p>         —————&gt; 排ガスの流れ          .....&gt; 灰・ダストの流れ     </p>	

#### (2) 粉河クリーンセンター

施設所在地	紀の川市 中津川 729
竣工年月	昭和47年 (排ガス高度処理施設整備平成13年12月竣工)
施設規模	20 t/日 (10t × 8h × 2炉)
施設区分	焼却施設
処理方式	機械化バッチ燃焼式
投入方式	ピット&クレーン方式
<p>概略処理フロー</p> <pre> graph LR     A[ごみピット] --&gt; B[焼却炉]     B --&gt; C[ガス冷却室]     C --&gt; D[空気予熱器]     D --&gt; E[集じん器]     E --&gt; F[誘引送風機]     F --&gt; G[煙突]     B -.-&gt; H[灰バンカ]     C -.-&gt; I[ダスト固化装置]     I --&gt; J[固化物バンカ]     E -.-&gt; I     E -.-&gt; K[有害ガス除去装置]     K -.-&gt; D     </pre> <p>         (備考)          有害ガス除去装置は、消石灰及び活性炭吹込み          ダスト固化は薬剤処理     </p> <p>         —————&gt; 排ガスの流れ          .....&gt; 灰・ダストの流れ     </p>	

(3) 那賀アメニティーセンター

施設所在地	紀の川市 名手西野 109
竣工年月	平成7年3月竣工
施設規模	20 t/日 (10t × 8h × 2炉)
施設区分	焼却施設
処理方式	機械化バッチ燃焼式
投入方式	ピット&クレーン方式

概略処理フロー

(備考)

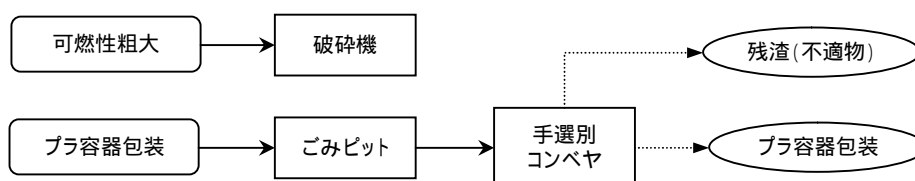
有害ガス除去装置は、消石灰及び助剤吹込み  
 ダスト固化はセメント固化処理

→ 排ガスの流れ  
 ..... 灰・ダストの流れ

(4) 貴桃クリーンセンター(可燃物処理場)

施設所在地	紀の川市 桃山町最上 1316-65
竣工年月	昭和55年2月竣工
施設規模	20 t/日 (10t × 8h × 2炉)
施設区分	焼却施設
処理方式	機械化バッチ燃焼式
投入方式	ピット&クレーン方式

本施設では、平成14年12月以降は焼却処理を行っておらず、現在は可燃性粗大ごみの破碎ならびに、ごみピット及び建屋を利用してプラ容器包装類の選別・資源化等の作業を実施している。



(5) 貴桃クリーンセンター(不燃物処理場)

施設所在地	紀の川市 貴志川町高尾 363
竣工年月	昭和58年5月竣工
施設規模	10 t/日(5h)
施設区分	選別・圧縮施設
処理対象物	不燃系ごみ(金属・ガラス含む)
概略処理フロー	
<pre>graph LR; A[供給ホッパ] --&gt; B[搬入コンベヤ]; B --&gt; C[磁選機]; C --&gt; D[金属類自動プレス機]; B --&gt; E[手選別コンベヤ]; E --&gt; F[ガラス貯留ボックス]; E -.-&gt; G(残渣);</pre>	

### 3-6 最終処分システム

本市における埋立物の最終処分システムについては、現在のところ大阪湾広域臨海環境整備センターならびに民間業者への委託という方式をとっている。